

2025 年 2 月実施 文学研究科大学院入試問題

(博士課程後期課程)

- ・ 志願者がいなかった専攻や課程、筆記試験を行わなかった専攻や課程については、公開すべき問題がございません。
- ・ 選択科目の場合、選択をした志願者がいなかった科目の問題はございません。
- ・ 赤枠で囲われた部分は、問題の公開にともなう著作権の処理が完了していないため公開いたしません。

立教大学文学研究科

論 文

解答用紙

次のテーマのうち一つを選び、自己の専門領域に引きつけて論述しなさい。

に必ず選択した番号を記入すること。

- 1 日本文学、または日本語学における伝承
- 2 日本文学、または日本語学における比喩
- 3 日本文学、または日本語学における時間
- 4 日本文学、または日本語学における子ども
- 5 日本文学、または日本語学における翻案

選択した設問番号

受験番号

二〇二五年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
日本文学専攻入学試験問題（春季）

論 文

解答用紙

2 / 2

受験番号

2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

日本文学専攻入学試験問題(春季)

1 / 1

英 語

問題用紙

次の文章は、Allen Bratton の"Henry Henry"、Daniel Lefferts の"Ways and Means"、Garrard Conley の"All the World Beside"という3つの小説について述べたものである。これを読んで、下線部①～⑥をそれぞれ和訳せよ。解答は解答用紙に書くこと。

受験番号	
------	--

2025 年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

日本文学専攻入学試験問題(春季)

1 / 1

英 語

解答用紙

①

②

③

④

⑤

⑥

漢文

問題用紙

1

1

次の(1)～(4)の文章について、それぞれできるだけわかりやすく現代日本語に訳しなさい。

(1) 宗盛召畠山重能兄弟曰。汝子弟在武蔵。汝盍東。二人対曰。臣等蒙平氏恩。二十年于此。見危而遁。不忍為也。宗盛曰。父子相慕。無貴賤一也。父在西。子在東。以相殘滅。吾心憫之。汝宜亟去從頼朝。二人泣辞而東。

(2) 宗盛等至関戸。顧見数百騎至。則維盛也。率其弟右中将資盛・左中将清経・左少将有盛・侍従忠房・備中守師盛来。衆大喜。維盛曰。吾遺妻孥而来。皆啼哭牽我。吾是以後。宗盛曰。衆皆挈家。子何独否。答曰。挈焉而行。終可庇乎。衆相顧悽然。

(3) 経正幼仕仁和寺法親王。賜其所愛琵琶。雖征行。未嘗不携。是日。齋返謁王曰。臣等事已至此。願得一叙別而行。因即席弾数曲。王及左右皆垂涙。経正曰。臣嘗欲守此賜以伝子孫。今行且死亡。不忍併宝器滅没之。乃奉還琵琶而去。

(4) 忠度亦自淀河還。詣其和歌師藤原俊成。夜叩門通刺。請面謁。俊成微啓門見之。忠度曰。自兵興。不得数於君門。今当遠別。聞君奉勅有所撰集。臣幸得収一章焉。死且不朽。乃出其歌集於鎧縫。俊成泣而受之。行盛師俊成子定家。亦遺其集留別焉。俊成・定家後並撰集。収二人所作云。

受験番号

二〇二五年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
日本文学専攻入学試験問題（春季）

漢文

解答用紙

1 / 1

(1)

(2)

(3)

(4)

受験番号	
------	--

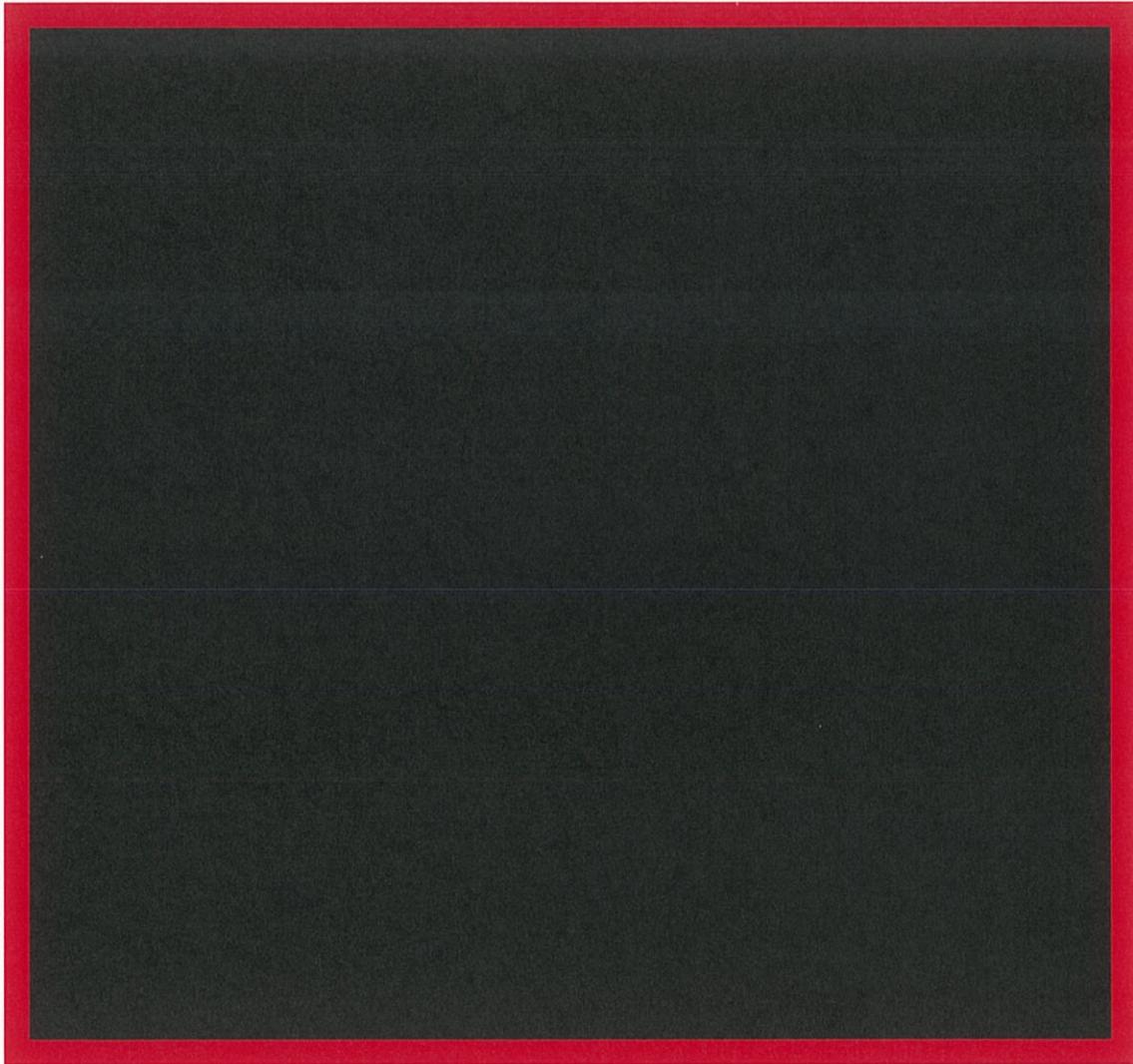
2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
英米文学専攻入学試験問題(春季)

1 / 3

英語・英米文学

問題用紙

I. 以下の英文を読んで、下記の間1~6に答えなさい。



- 問1 下線部(1)が示す内容を、本文に即して50字以内の日本語で簡潔に説明しなさい。
- 問2 下線部(2)が示す内容を、本文に即して50字以内の日本語で簡潔に説明しなさい。
- 問3 下線部(3)を日本語に直しなさい。
- 問4 下線部(4)を日本語に直しなさい。
- 問5 下線部(5)で言及される3名のうち1名を選び、代表的な作品の題名を英語で記しつつ、その人物についてあなたが知っていることを書きなさい。
- 問6 下線部(6)を日本語に直しなさい。

II. 以下の英文を読んで、下記の問1～6に答えなさい。

問1 下線部(1)を日本語に直しなさい。

問2 下線部(2)を日本語に直しなさい。

問3 下線部(3)はどのようなことを意味しているか。30字以内の日本語で答えなさい。

問4 下線部(4)を日本語に直しなさい。

問5 本文で言及されている *Lolita* というテキストが、下線部(5)であるのはなぜか。50字以内の日本語で答えなさい。

問6 第2段落3行目の、波線を付した“sexual politics”という現象が含意されたアメリカ文学作品を一つ自由に選び、150字以内の日本語で、その概要を説明しなさい。

2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
英米文学専攻入学試験問題(春季)

3 / 3

英語・英米文学

問題用紙

III. Write a short essay of about 250 words (in English) in response to one of the following questions:

1. What role does the antagonist play in highlighting the central conflict of a given literary text?
2. How does the analysis of philosophy relate to the study of literature?
3. In what ways does a given literary text challenge or reinforce the societal norms of its time?
4. Analyze the interplay of fate and free will in a literary work and explain the significance of these concepts.

2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
英米文学専攻入学試験問題(春季)

1 / 2

フランス語

解答用紙

I 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。



問1 本文中の動詞(a)~(c)の活用形の名称を以下の選択肢から選び、○で囲みなさい。

- (a) 直説法現在 直説法半過去 直説法大過去 条件法現在
- (b) 直説法現在 直説法半過去 直説法大過去 条件法現在
- (c) 直説法現在 直説法半過去 直説法大過去 条件法現在

問2 ジャックマン (Jacquemin) 家の息子と父親に関する以下の文を読み、それぞれ本文の内容と一致している場合は○、一致していない場合は×を、() の中に書き入れなさい。

- () 息子は2年前からパリの工場で働いていた。
- () 父親は息子にパリで結婚相手を見つけてくるよう言っていた。
- () 息子は仕事が忙しすぎてパリで女性とつきあうことができなかった。
- () 息子と一緒に農業ができるような女性を妻にしたいと思っている。
- () 息子はパリに行ったせいで父親の農場の伝統が途絶えたのを後悔している。

受験番号	
------	--

2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

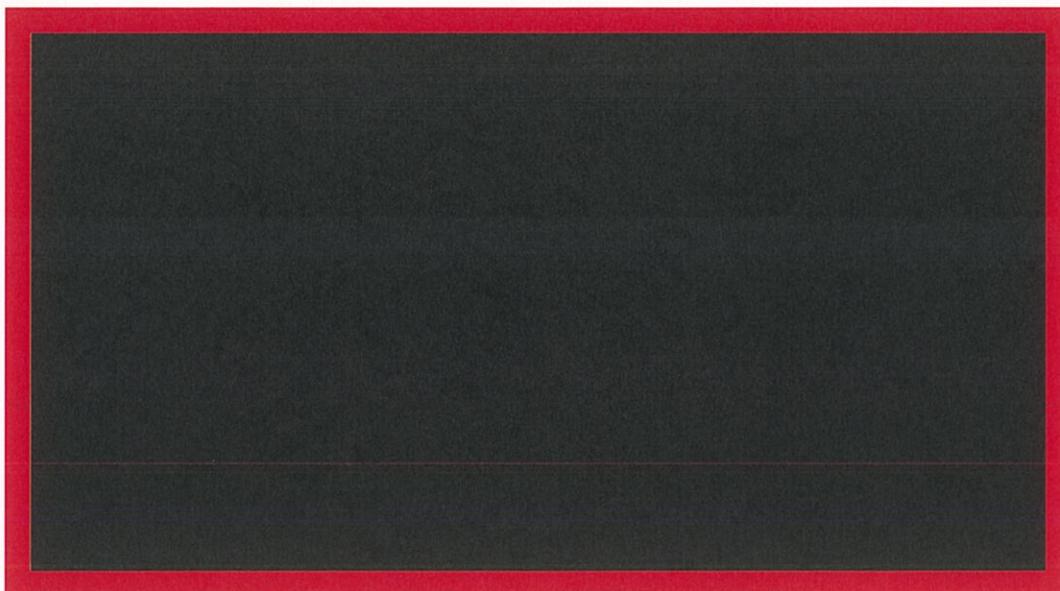
英米文学専攻入学試験問題(春季)

フランス語

解答用紙

2 / 2

II 次の手紙を読み、下記の設問に答えなさい。



問1 本文中の動詞(a)～(c)の不定形(原形)を答えなさい。

(a)

(b)

(c)

問2 以下のそれぞれの文を読み、本文の内容と一致している場合は○、一致していない場合は×を()内に記入しなさい。

- () ソフィーはアルザスで家族とクリスマス休暇を過ごしている。
- () ソフィーは冬になるといつもホットワインを飲ませてもらっている。
- () ソフィーはフェリックスが寒さのあまり病気になるか心配している。
- () ソフィーは明日、ストラスブールでいちばん美しい地区を散歩する予定だ。
- () ソフィーはこの旅行中にロランスに会えるのを楽しみにしている。

受験番号	
------	--

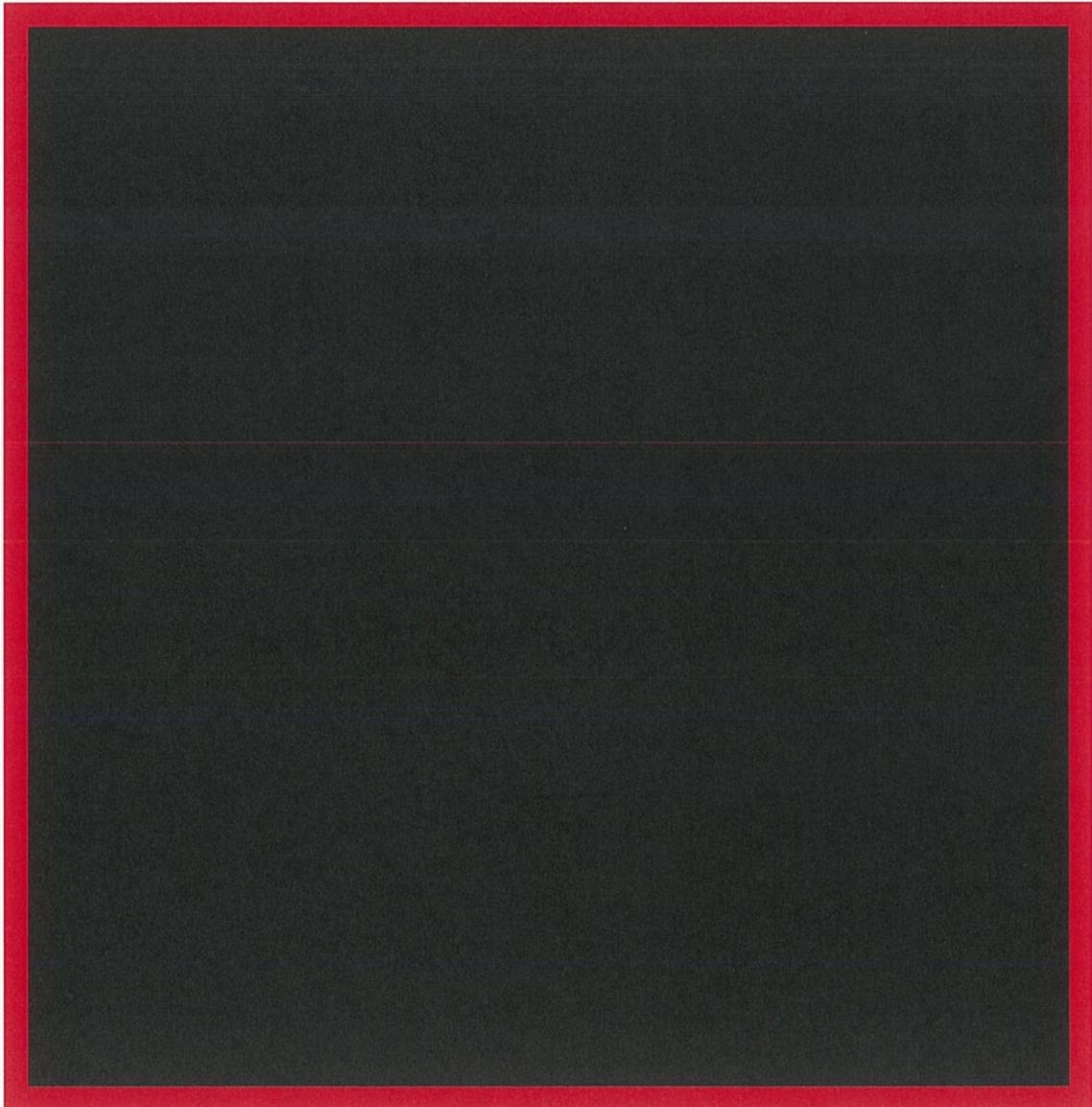
2025 年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
フランス文学専攻入学試験問題(春季)

1 / 4

フランス語・フランス文学

解答用紙

I 夢想の詩学について述べた次の文章を読み、下線部を和訳しなさい。ただし、必要に応じて、代名詞の指す内容がわかるようにすること。



(1)

.....

.....

.....

.....

受験番号	
------	--

2025 年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
フランス文学専攻入学試験問題(春季)

2 / 4

フランス語・フランス文学

解答用紙

(2)

.....

.....

.....

.....

(3)

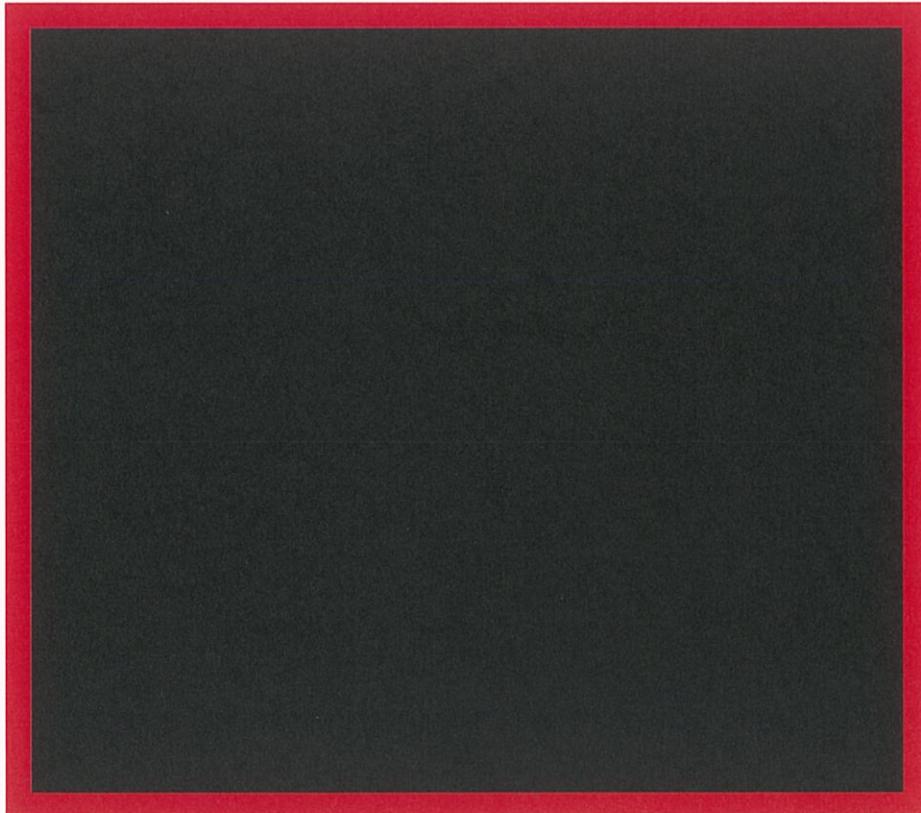
.....

.....

.....

.....

II 次の文章を読み、下記の設問に答えよ。



受験番号	
------	--

2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

フランス文学専攻入学試験問題(春季)

フランス語・フランス文学

解答用紙

3

4



問1. 下線部 (1)・(2) を和訳せよ。

(1)
.....
.....
.....
.....

(2)
.....
.....
.....
.....

問2. 二重下線部 (A) が指す内容を日本語で説明せよ。

.....
.....
.....
.....
.....

受験番号	
------	--

2025 年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

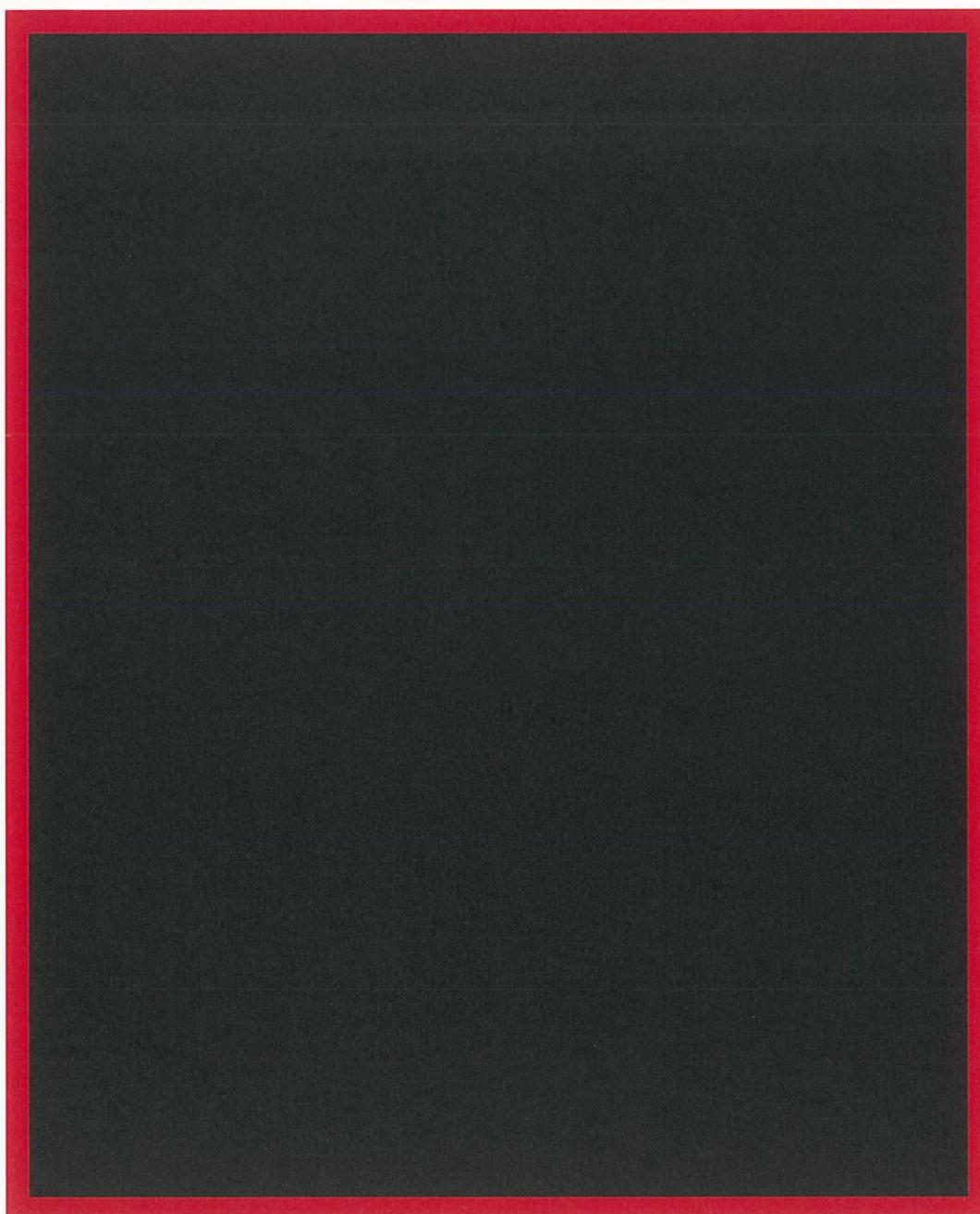
フランス文学専攻入学試験問題(春季)

1 / 2

英 語

解答用紙

次の文章は、『ジェンダー・トラブル』で知られるアメリカの思想家ジュディス・バトラー (Judith Butler) が 2021 年におこなったインタビューの抜粋である。これを読んで、下記の問いに日本語で答えなさい。



受験番号	
------	--

2025 年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
フランス文学専攻入学試験問題(春季)

2 / 2

英 語

解答用紙

問1 下線部(1)・(2)の質問に対するパトラーの答えを、それぞれ4～5行で要約せよ。

(1)

.....

.....

.....

.....

(2)

.....

.....

.....

.....

問2 下線部(A)・(B)を、それぞれ日本語に訳せ。

(A)

.....

.....

.....

.....

(B)

.....

.....

.....

.....

受験番号	
------	--

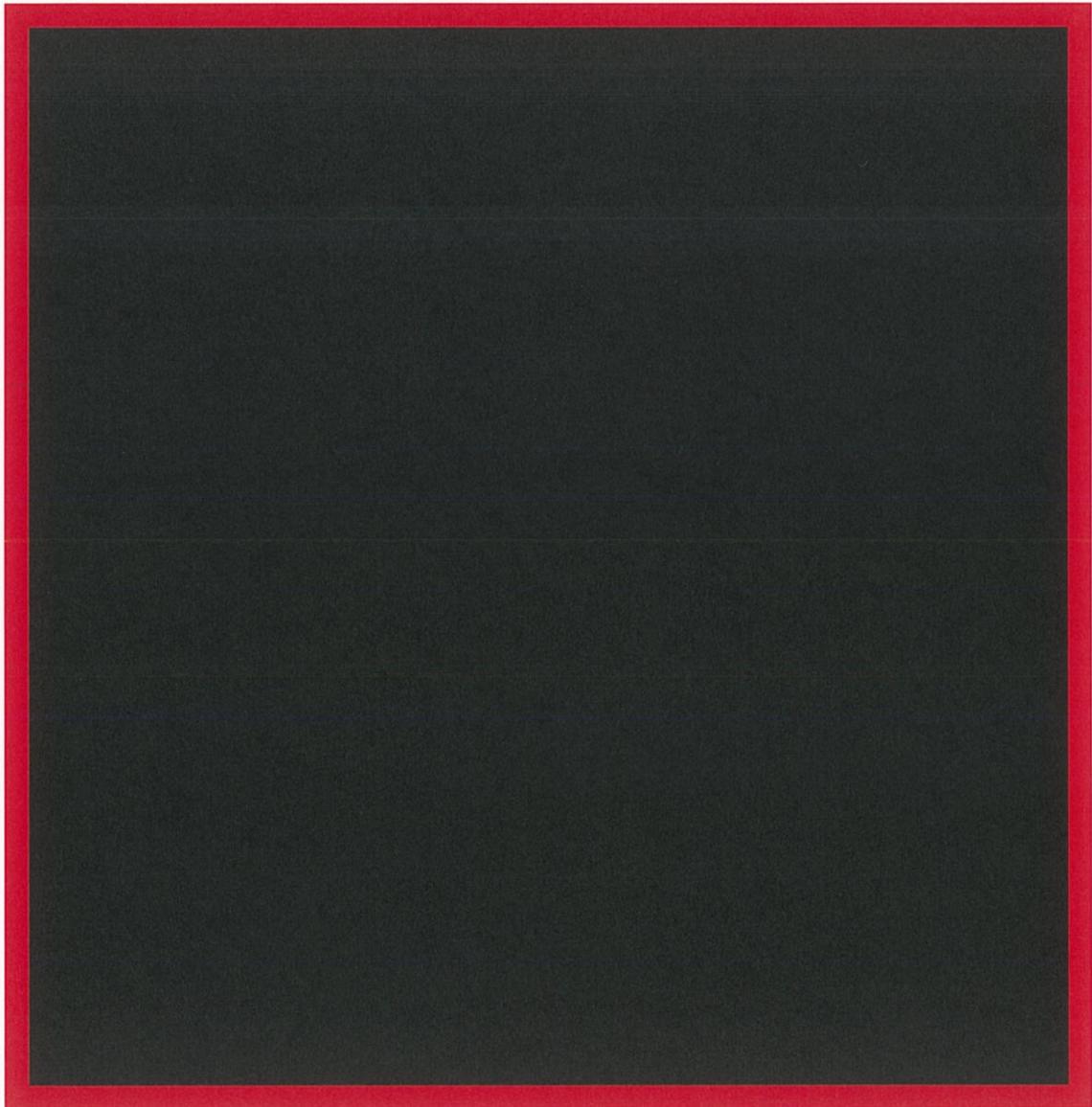
2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
史学専攻入学試験問題(春季)

1 / 1

英語
【日本史】

問題用紙

次の英文を日本語に全訳せよ。解答は解答用紙に記入すること。



受験番号	
------	--

2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

史学専攻入学試験問題(春季)

英 語
【日 本 史】

解答用紙

1 / 1

Area with horizontal dashed lines for writing answers.

次の文章は鄭舜功『日本一鑑』の一節である。一字一句おろそかにせず、現代日本語に翻訳しなさい。解答は解答用紙の所定欄に記すこと。

男女

備按日本女多男少漢書隋志迄今亦然其男少也抑非少生若生男多俗通厭之之其生母當生產時審係男產男多必厭即執兒身仍捉兒首投殺之其殘忍也如此歿女多者俗妻妻多之故也故漢書云大人皆有四五妻其餘或兩或三是也抑俗正月初子日男女祝松曰男七女二七蓋歿女多男少矣昔扣東夷俗歿男少其意云何東夷答曰好不須多而語之曰今為寇盜中國者衆子歿孤子歿夷笑不答此即自知不善矣俗養多男長子襲官家業居之衆子遺棄甚薄多有為僧者蓋俗敬重佛法也漁販生子月餘天霽或以楫篋懸高樹隨風蕩之歿其航海無驚也通俗家子方六七歲教之習技頭日良民之子多習華書女習倭字間有習學華文也

受験番号	
------	--

2025 年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

史学専攻入学試験問題(春季)

1 / 1

中国語(漢文を含む)
【東洋史】

解答用紙

Blank area with horizontal dashed lines for writing answers.

二〇二五年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
史学専攻入学試験問題(春季)

論 文
【日本史】

問題用紙

一 左記の設問から、専攻する時代の設問を一つ選び、答えよ。

古代…自分の研究テーマについて、その研究史を総括し、古代史研究上の意義を述べよ。

中世…中世社会の特質を述べ、その中で自分の専攻するテーマがどのような意味を持つか述べよ。

近代…自分の研究テーマの研究史を総括し、研究史の中での自分の研究の意義について述べよ。

現代…自分の研究テーマの研究史を総括し、研究史の中での自分の研究の意義について述べよ。

現代…自分の研究テーマの研究史を総括し、研究史の中での自分の研究の意義について述べよ。

二〇二五年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
史学専攻入学試験問題（春季）

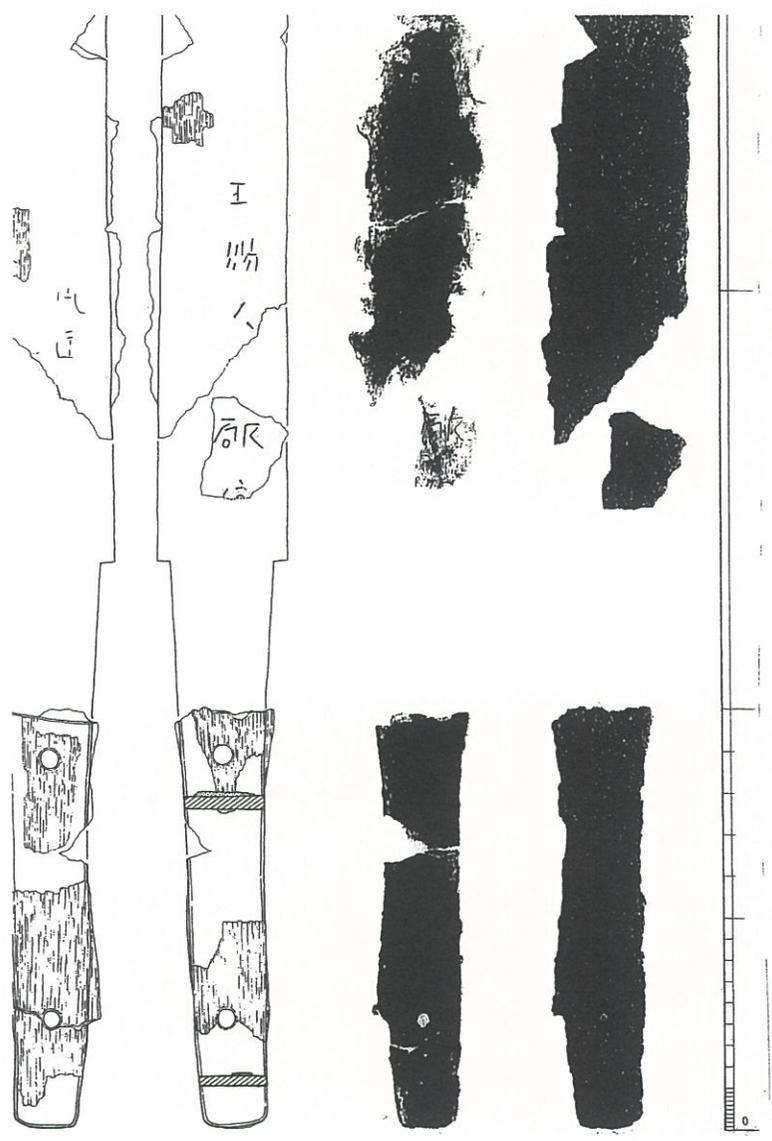
論 文
【日本史】

問題用紙

二 左記の史料から、専攻する時代の史料を一つ選び、その史料について解説せよ。

古代

左の写真は、千葉県市原市から出土した鉄製品で、その横に掲げたのはこの鉄製品のX線写真の模式図である。これらから知り得るところを記せ。



二〇二五年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
史学専攻入学試験問題（春季）

論 文
【日本史】

問題用紙

3 / 6

中世

（結城文書）

宮城右衛門尉廣成後家尼代子息景廣与那須肥前二郎左衛門尉實長相論條々、
鎌倉地一所町事、

右、以訴陳狀、於引付之座、召問兩方之處、如景廣申者、陸奥介景平娘平氏者、實長妻女也、伴地者、景平讓氏女、氏女所讓尼也、而實長押領之云々、如實長申者、氏女者實長舊妻也、而建長二年七月讓實長早、爭以尼所帶八月狀、可被梅返哉云々、景廣申云、實長所帶讓狀者、彼地惣領事也、尼分者其内在家二字也、實長者氏女舊夫也、尼者異姓他人也、何無用捨哉、隨又氏女所領并鎌倉地同所從實財皆以實長令相傳之間、難号他人歟云々、實長申云、舊妻者外人也、何可悔返實長分讓狀内哉云々、爰如景廣所進氏女建長二年八月日讓狀者、四郎入道并新屋跡者、氏女一期之後、讓尼之由所見也、如實長所進景平讓氏女延應二年八月日狀者、峯寺利通多留道寺利直仁辻子口寺利南地者、讓鶴石氏女云々、如氏女讓實長建長二年七月日狀者、峯寺利通多留辻子於限天、南地者讓之云々者、就氏女讓狀、可蒙裁許之由、景廣雖申之、讓夫之財者、不被梅返之条、云法意、云傍例、分明歟、然者、氏女以伴地、讓与實長之後、令分讓于尼之条、難被用歟、仍尼訴訟不及沙汰焉、

一、實長召文違背事、

右、實長歸國之後、弘長三年五月被下召文早、而依宇都宮頭役難參上之由、進請文之間、可進代官之旨、自同七月至今年七月、被下四ヶ度召文之處、日數違期之後、雖進代官、寄事於實長禁忌、無左右歸國早、實長所行頗難爲自由、實長參上之間、召問兩方、被裁許之上、任傍例不及沙汰矣、

以前條々、依將軍家仰、下知如件、

文永元年十月十日

二〇二五年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
史学専攻入学試験問題(春季)

論 文
【日本史】

問題用紙

近世

歴史書

漢書地理志中書有持節通番之官...
高麗... 新羅... 百濟... 高句麗... 百濟...
少... 中... 高... 百...
... 漢書... 地理志... 中書... 持節... 通番... 之官...
... 高麗... 新羅... 百濟... 高句麗... 百濟...
... 少... 中... 高... 百...
... 漢書... 地理志... 中書... 持節... 通番... 之官...

天明元年八月廿七日

後所録

古書之通... 漢書... 地理志... 中書... 持節... 通番... 之官...

諸公... 漢書... 地理志... 中書... 持節... 通番... 之官...



受験番号

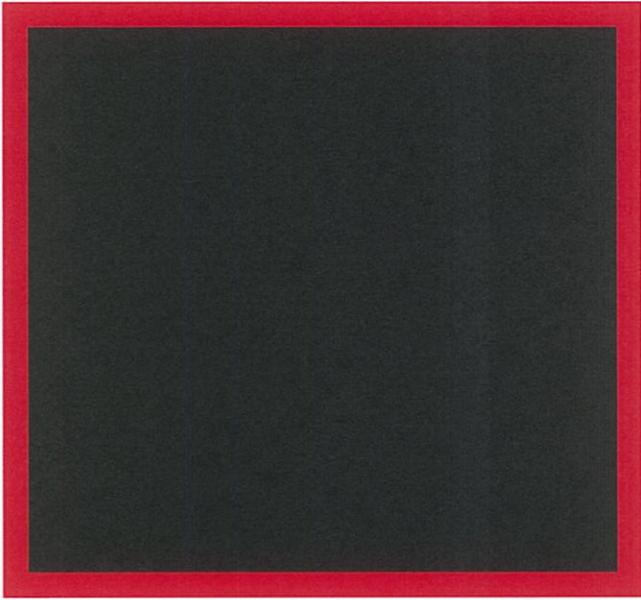
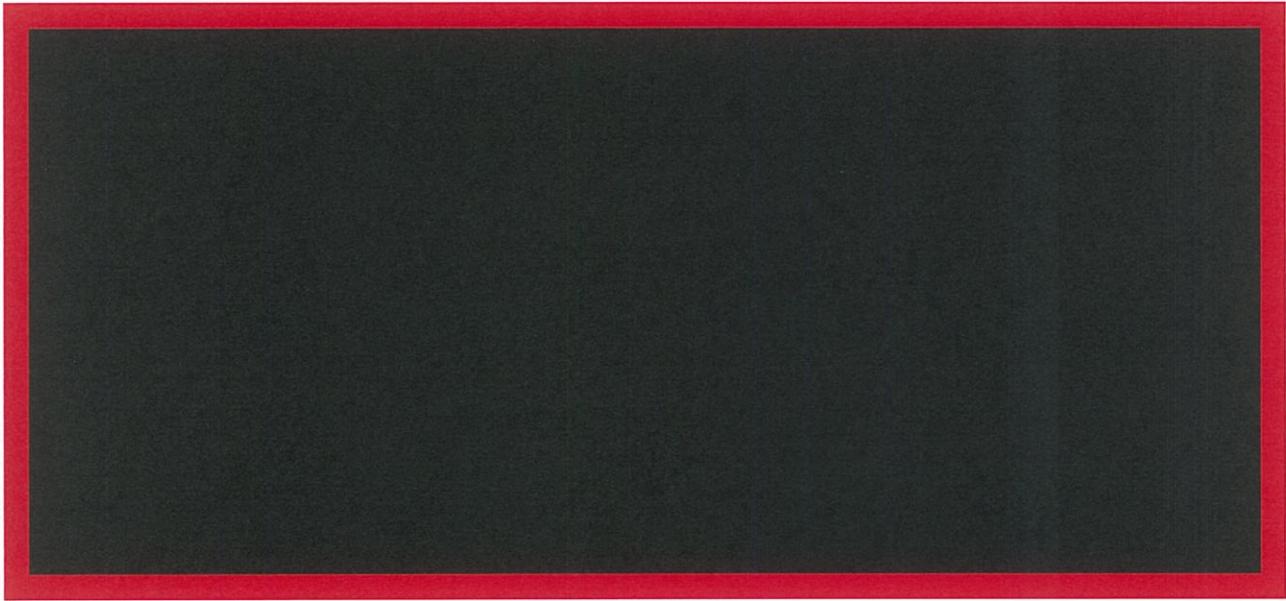
二〇二五年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
史学専攻入学試験問題（春季）

論
【日本史】

問題用紙

5 / 6

近代



（出典）田中正造全集編集会編『田中正造全集』第三巻、岩波書店、一九七九年、五一七ページ。

受験番号

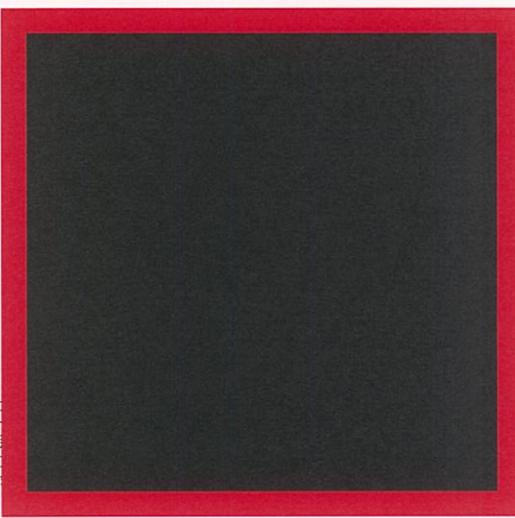
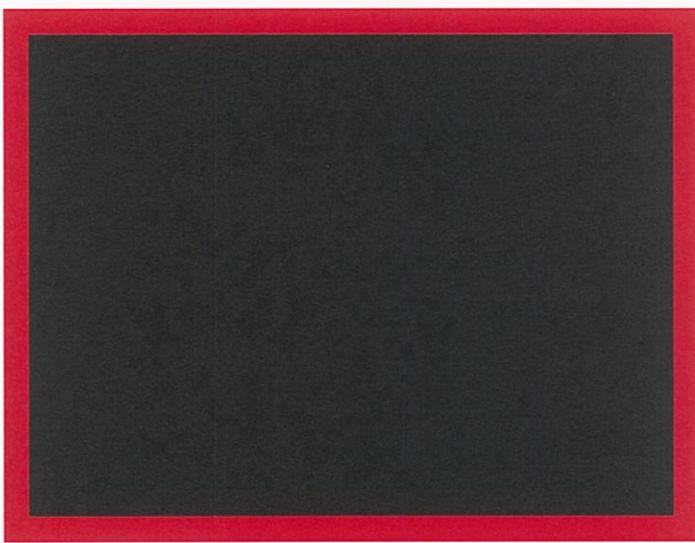
二〇二五年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
史学専攻入学試験問題（春季）

論 文
日 本 史

問題用紙

6 / 6

現代



（出典）日本母親大会二〇年史編纂委員会『母親運動一〇年のあゆみ』日本母親大会連絡会、一九六六年、三〇一―三〇二ページ。

受験番号

二〇二五年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
史学専攻入学試験問題（春季）

論 文
【日 本 史】

解 答 用 紙

1 / 2

専攻する時代（ ）

【日 本 史】 論 文

解 答 用 紙

2 / 2

二.

専攻する時代（ ）

受験番号	
------	--

2025 年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
史学専攻入学試験問題(春季)

1 / 1

論 文
【東 洋 史】

問題用紙

1. 自分の研究テーマに関する著作(研究書または研究論文)を1点以上挙げて、その内容を要約したのちに、自己の見解を述べよ。解答は日本語を用いること。
2. 次の A~C のいずれか1つを選択し、その記号を所定欄に記したうえで解答しなさい。
なお、解答は日本語を用いること。
 - A. 中国における茶文化の発展について、歴代王朝の財政政策との関わりも交えながら説明しなさい。
 - B. 16 世紀なかばから 17 世紀なかばにいたるまで、シナ海域の海上勢力はどのように変遷したか。具体的に論じなさい。
 - C. 清代における女性を巡る状況について、ジェンダーの観点から論じなさい。

受験番号	
------	--

2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

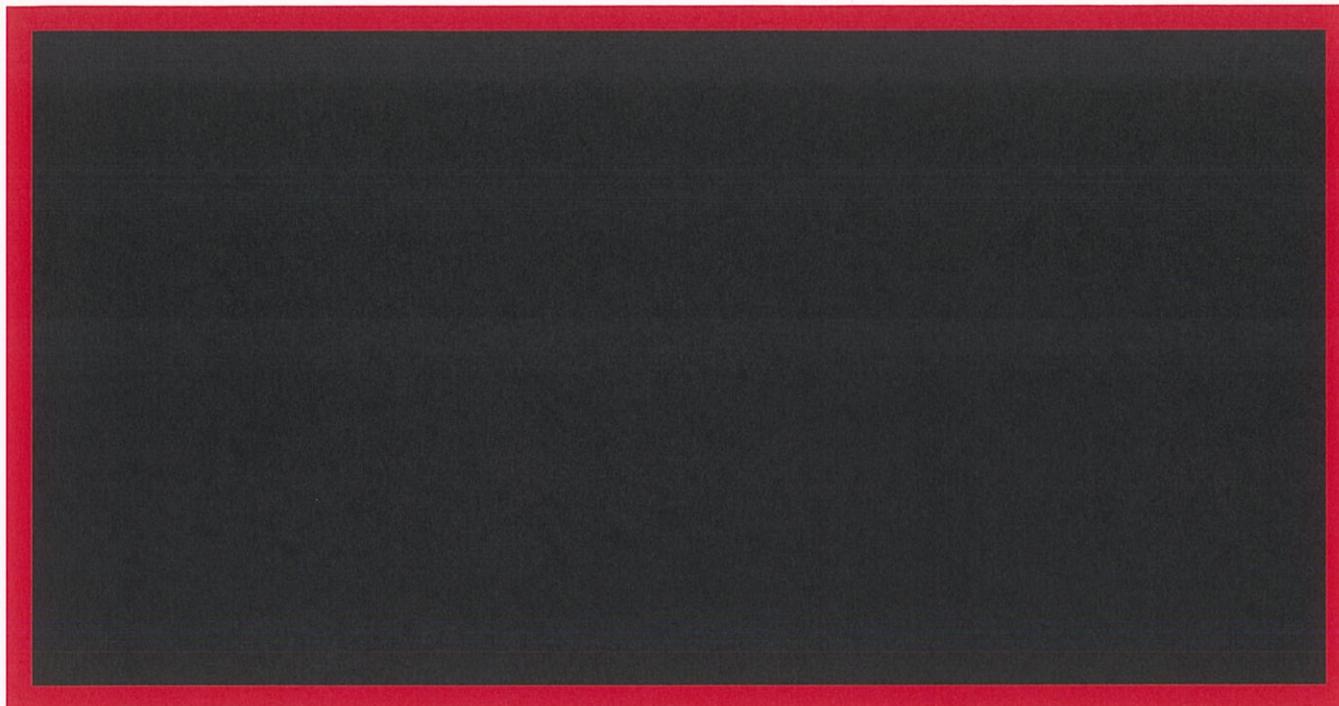
超域文化学専攻入学試験問題(春季)

1 / 2

日 本 語

解 答 用 紙

一 次の文章を読んで後の問に答えよ。



(吉田ゆか子「上演を紡ぐ人とモノ」 作問の都合上、一部改変した箇所がある)

問1 _____部分について、それぞれの読み方を()内にひらがなで記せ。

() () () () () () () ()
披露 想定 潮流 現れる 伝える 作用 結びつく 過程

問2 (A) (B) にあてはまる接続詞を、下の囲いの中から一つ選択して記せ。

(A) _____ (B) _____

すなわち しかし もしも たとえば ところで なぜなら

問3 下線部①は、上演演劇について考えるときのどのような態度に見られるか。本文から抜き出して記せ。

--

問4 下線部②について、本文のなかでどのような具体例が挙げられているか。一つ挙げて記せ。

--

受験番号	
------	--

2025 年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

超域文化学専攻入学試験問題(春季)

2 / 2

日 本 語

解 答 用 紙

問5 本文で筆者が特に主張したい点について、50字以内で説明せよ。

二、次の文章を読んで後の問いに答えよ。



(三宅香帆「推しとハレ 第1回カーニヴァル化する『推し活』という夢」 作問の都合上、一部改変した箇所がある)

問 文中の (A) (B) に適切な語句を入れよ。

(A) _____

(B) _____

受験番号	
------	--

2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

超域文化学専攻入学試験問題(春季)

1 / 1

論 文

問題用紙

以下の4つの設問から2問を選択して、それぞれ別の解答用紙に答えよ。なお、解答用紙には選択した問題の番号を記入すること。解答の順序は問わない。

1. ラテンアメリカにおける移民社会の形成と特徴について論ぜよ。
2. 人間の身体と文化との関係について、先行研究や事例を挙げながら論ぜよ。
3. 文化研究への生態学的手法の適用について、事例を挙げて述べよ。
4. 無形文化における「伝統」とは何か、興行財の観点から述べよ。

受験番号	
------	--

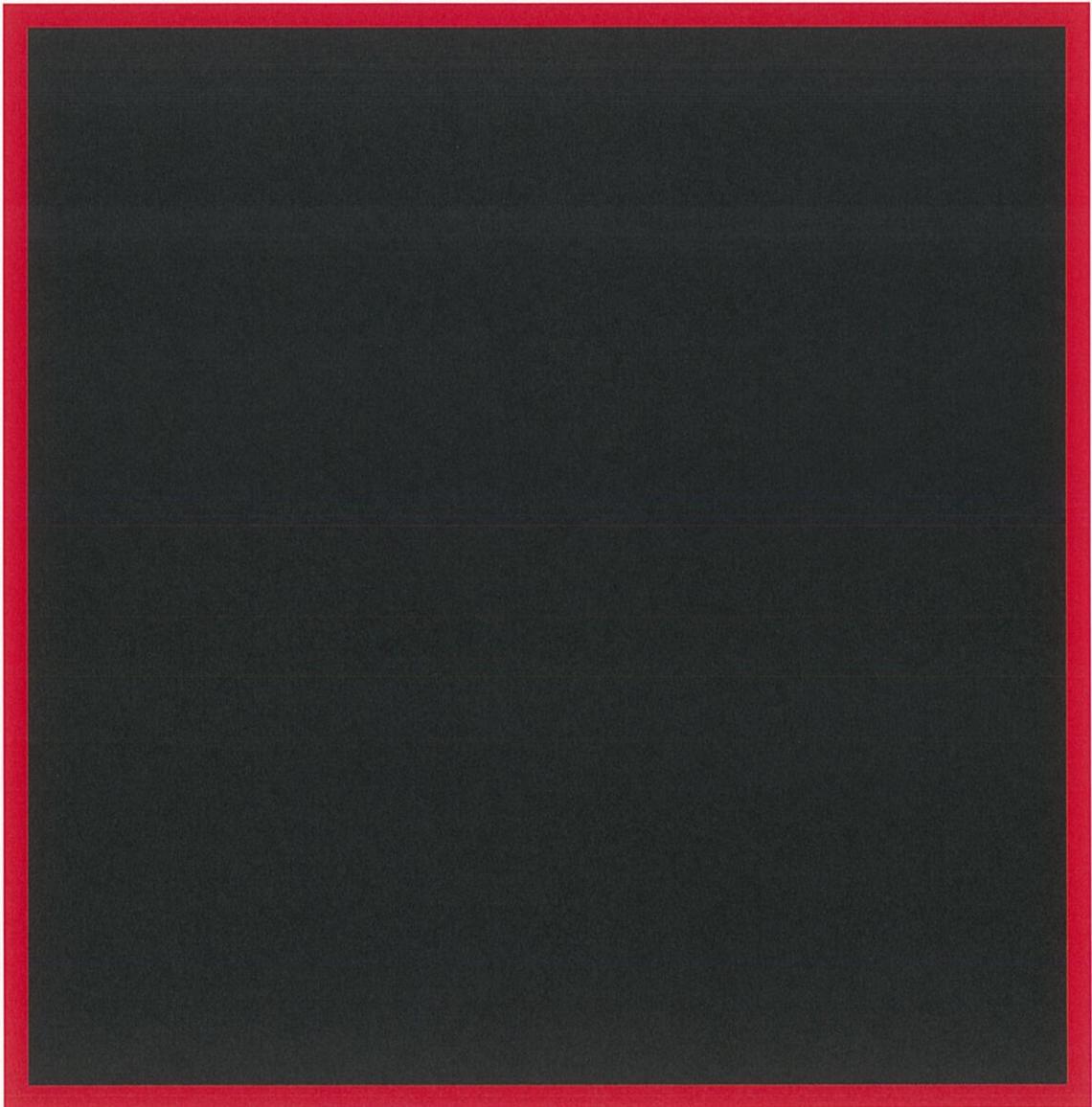
2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
教育学専攻入学試験問題(春季)

1 / 3

英 語

問題用紙

問1 以下の英文を日本語に訳しなさい。回答は、別紙解答用紙の「問1」部分に書くこと



受験番号

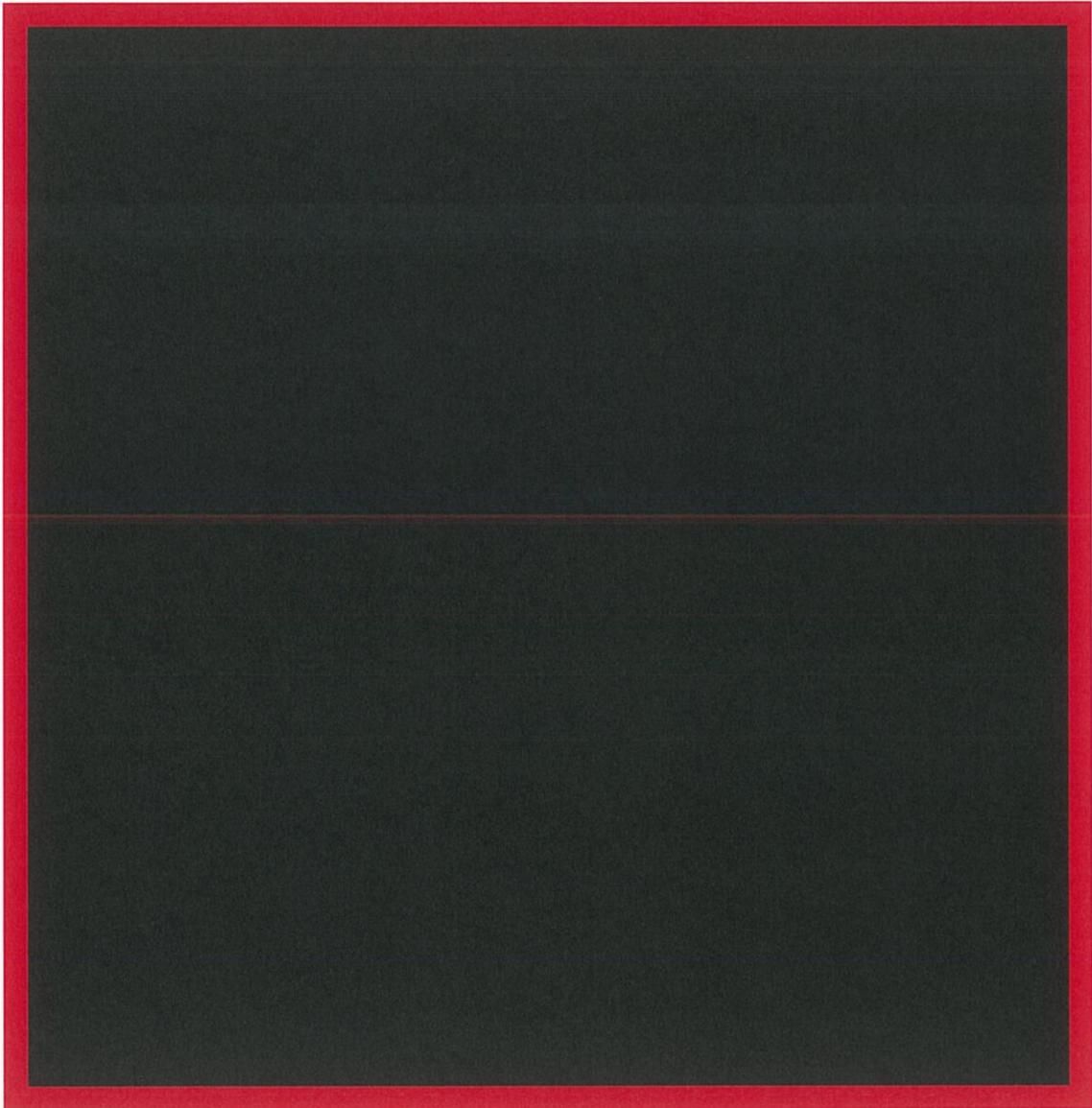
2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
教育学専攻入学試験問題(春季)

2 / 3

英 語

問題用紙

問2 以下の英文を日本語に訳しなさい。回答は別紙解答用紙の「問2」部分に書くこと。



受験番号	
------	--

2025 年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

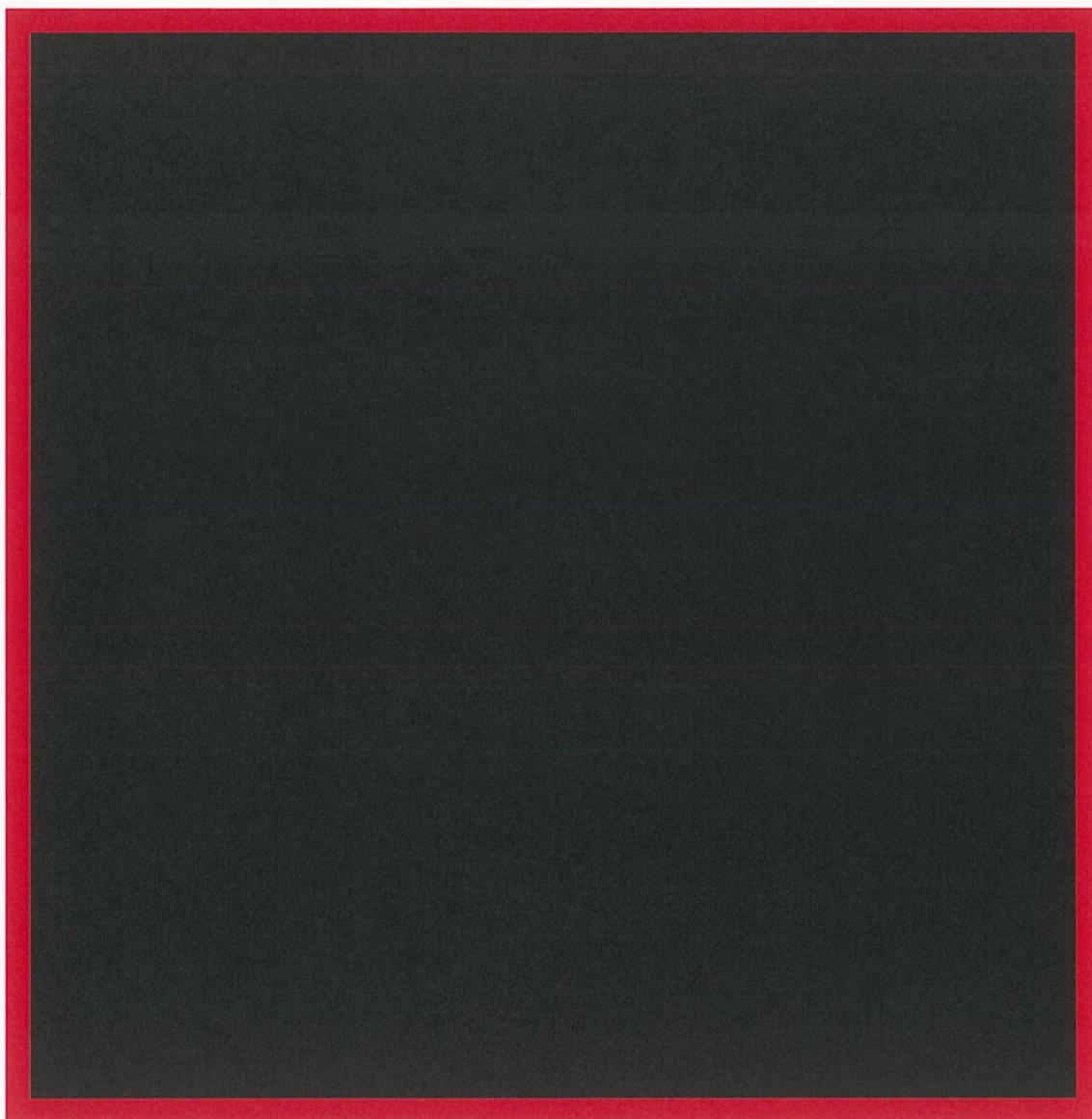
教育学専攻入学試験問題(春季)

3 / 3

英 語

問題用紙

問3 以下の英文全体を読んだうえで、第二段落 (Evidence of～) を訳しなさい。
回答は別紙解答用紙の「問3」部分に書くこと。



受験番号	
------	--

2025 年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
教育学専攻入学試験問題(春季)

1 / 3

英 語

解答用紙

問1

Ruled area for writing answers, consisting of horizontal dashed lines.

受験番号

2025 年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
教育学専攻入学試験問題(春季)

2 / 3

英 語

解答用紙

問2

Handwriting practice area consisting of horizontal dashed lines.

受験番号	
------	--

2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程
教育学専攻入学試験問題(春季)

1 / 1

論 文

問題用紙

以下の二つの事項のうちから一つを選び、自ら問いを立てて論じなさい。なお、選択した事項のうちから一つを選び、解答用紙の選択欄に○をつけなさい。

徒弟制 人間形成と国民形成

*回答は別紙の解答用紙に記入すること。

受験番号	
------	--

2025 年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

比較文明学専攻入学試験問題(春季)

2 / 2

論

文

解答用紙

Multiple horizontal dotted lines for writing the answer.

受験番号	
------	--

2025年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

比較文明学専攻入学試験問題(春季)

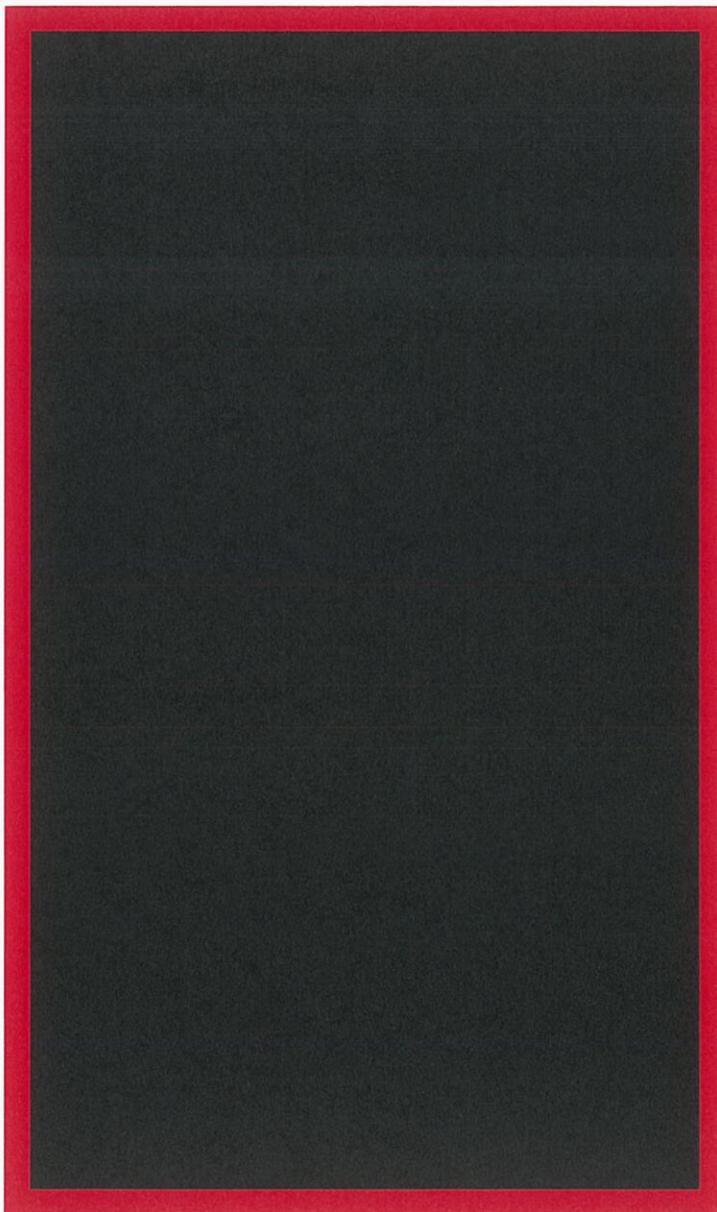
1 / 2

英 語

問題用紙

以下の1～2のすべての問題に解答しなさい。解答は、解答用紙の当該箇所に記入しなさい。

1. 次の英文は Ian Buruma, *The Wages of Guilt: Memories of War in Germany and Japan* (1994) の一節です。これを読み、下記の問いに答えなさい。



問1 著者は、黒澤明のどのような主張がなぜ誤っているというのか。理由に相当する部分をわかりやすい日本語に訳して引用しながら説明しなさい。

問2 著者の指摘する広島と長崎の相違点について、なるべく網羅的に説明しなさい。

受験番号	
------	--

2025 年度 立教大学文学研究科博士課程後期課程

比較文明学専攻入学試験問題(春季)

2 / 2

英 語

問題用紙

2. 次の英文は、Edward W. Said, *Reflections on Exile and Other Essays* (2000)の一節です。全文をわかりやすい日本語に訳しなさい。

